



令和5年9月1日(木)

東彼杵中だより

文責：校長 正尾 敏

第21号

令和5年度 2学期始業式

いよいよ夏休みが終わり、30日より2学期がスタートしました。長い夏休み、健康面・安全面に気を付けて元気に夏休みを乗り切ることができたでしょうか？2学期の始業式のあいさつの一部を紹介させていただきます。

昨日までのテストはいかがでしたか？あまりできなかったという生徒の皆さんは、これからどうしたらよいかを考えて、実行にうつしてください。

普段の授業で、わかる・できることが増え、成長していくことは嬉しいことですが、行事を通し、学級や学年のみんなが団結して行事を成功させていくことも、とても楽しいことです。

そこで今日は、アメリカに伝わる有名なたとえ話を紹介します。靴を売る会社に、AさんとBさんという2人のセールスマンがいました。この二人が勤めるのは、別々のライバル会社です。あるとき、この2人が、遠く離れた南の島に靴を売りに行くことになりました。長い時間をかけて島に着くと、2人にとって予想外の状況が待ち受けていたのです。

何とその島の人たちは皆、靴を履いていなかったのです。その様子を見たAさんは、がっかりしながら、会社に報告しました。「社長、えらいところへ来てしまいました。私たちにとっては、全く用のないところです。ここでは靴は売れません。だってみんな裸足なのですから。」と。

一方のBさんも、興奮しながら、急いで会社に連絡しました。「社長、すばらしいところへ来ました。ここでは誰も靴を履いていません。靴のよさを知らせたら、たくさんの靴が売れます。急いでありったけの靴を送ってください。」と。

AさんとBさんの違いを皆さんはどう思ったのでしょうか？このたとえ話は、みんなに何を考えてほしいのか分かったのでしょうか？同じ状況であっても、Bさんのように前向きに捉えるか、Aさんのように否定的に捉えるかによって、全く違う考えをもち、全く違う行動を起こすことになるのです。ピンチを前向きに考え、チャンスにかえたBさんの会社の成長は大きかったものと思います。

まだまだ暑い日が続きますが、熱中症に注意しながら、2学期の学習や行事に、前向きに、主体的に、取り組んでいきましょう。

新しいALTの先生を紹介します

9月より新しいALTの先生が本校に着任いたしました。

名前は「フローレン ヘロニモ」先生です。

フローレン先生はフィリピン共和国より来日されました。

なお、今までお世話になりましたフォード先生は千綿小学校に勤務されることになりましたが、火曜日と木曜日はこれまで同様に東彼杵中で勤務されます。よろしくお願いします。

長崎KSC 全日本中学生ソフトボール大会優勝

ソフトボールの第23回全日本中学生大会が8月11～13日にかけて、大阪市のセレッソスポーツパーク舞州で行われ、男子は長崎KSCが決勝で、大阪グローバルジュニアに2-1で延長サヨナラ勝ちし、5年ぶり7度目の優勝を果たしました。1, 2回戦では計39得点と打線が爆発、準々決勝・準決勝では無失点で勝ち上がり、決勝では1-1からタイブレークに突入し、九回に決勝点を奪い、優勝を果たしたそうです。

25日にはKSC所属の[]が校長室を訪れ、優勝報告をしてくれました。優勝できた要因をたずねると、二人とも「保護者の皆さんの声援と支えがあったからです」と答えていました。



全国制覇！！おめでとう
ございました。

東彼杵中 校訓

「夢に向かって」

探究・協働・仁愛

生徒会 テーマ [翔]

新しい自分へChance・
Challenge・Change